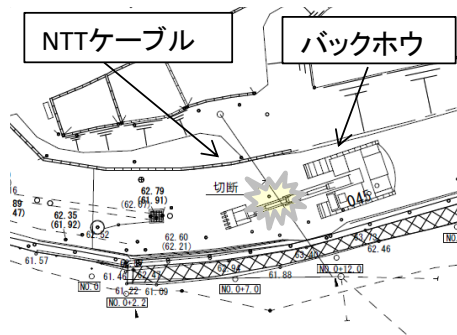


公共工事等事故情報

事故分類	物損公衆災害	発生日時	令和6年 2月 26日(月曜日) 14時00分			工事関係者区分	元請け
事故区分	架空線・信号等損傷	性別	—	年齢	—	業種区分	土木
被災程度	NTT架空線の破損			事故レベル	I	休業見込日数	—
工事概要	擁壁の設置						
事故概要	クレーン機能付きバックホウにより資材(矢板)を法面下に吊り下ろす作業を行っていて、アームを旋回した際、NTTのケーブルに接触し、切断したもの。						
事故原因	・バックホウの運転者及び指揮者双方の上方への注意が十分でなかったため。						
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・作業機械が移動等する箇所にある架空線等の位置について、関係者全員でKY活動等により現地確認を行った。 ・工事用車両移動時に接触する等の恐れがある架空線の位置に注意喚起表示を設置した。 ・工事用車両を移動等させる際には、必ず指揮者を配置し、架空線等へ十分注意を払いながら適切な指示を行うこととし、運転者は指揮者の指示のもと操作を行うなど、徹底させた。 						

事故状況図



改善状況図



KY活動



近接物の注意喚起